

2022年度 中京大学チャレンジ奨励金 最終報告書

2022年 2月 10日

学部・学年 総合政策学部二年

学籍番号 _____

氏名 天野 佑心

1. プロジェクト名

Chukyo_ASMR <音で魅せる中京大学> ～脳がぞわぞわする心地よい音で感
覚マーケティングを行う前例のない大学PR～

- ## 2. 活動期間

2022年 7月 1日 ～ 2023年 2月 28日

- ### 3. 主な活動場所

ZoomあるいはLINEなどを用いたオンライン

4. 参加者 3 名（「7. 参加者名簿」に参加者氏名等を入力してください）

5. 予算・使用経費等（足りない場合は各自で列を足してください）

費目	品名・内容	予算金額	執行金額
消耗品	TASCAM カスタム バイノーラルマイク	23,000 円	23,000 円
合計		23,000 円	23,000 円

6. プロジェクトの活動報告

◆プロジェクトにおける活動内容と目標
<活動内容> 中京大学を ASMR を用いて PR する。 <目標> Youtube で 1 万 PV を獲得する。
◆中間報告時に抱えていた課題への対応結果
<中間報告時に抱えていた課題> ・編集ソフトが私的な契約をしているソフトを利用していることから、撮影および編集が 1 人に依拠していること。 ・絵が描ける者を探し続けたが見つからないかったために、Youtube の顔となるアイコンが決まっていないこと。 ・再生数が上がらないことにより、メンバーのモチベーションが下がっていること。 <対応結果> ・撮影、編集、アップロードを分担して行うことを考えたが、動画はデータサイズが大きいことから、クラウド上にて、複数人で回すことは困難であるという結論になった。例えば、1 つ目にアップロードした『ガレリアの滝の音』では、動画データを取り込むのに 20 分、編集後の書き出しに 40 分、アップロードに 25 分とかなりの時間を要する。Google Drive を用いたクラウド上での共有も考えたが、動画の処理時間などかかることから同様の時間がかかってしまう。 ・Chukyo_ASMR のアイコンは、AI 画像生成サイト “Midjourney” < https://www.midjourney.com/home/>を用いて作成した。 ・定期的なミーティングを試みたが、その後のいくつかの年末年始、成人式、メンバーの帰省、最終試験、最終レポートなどと日程を合わせることが困難であったため、時間短縮などを行った影響で、プロジェクトを進めるための良いミーティングができたとは言えない。
◆プロジェクトの目標達成状況（活動内容等を具体的に記入してください）
<達成状況> ・ ASMR を作り、アップロード、広告するための環境構築 ・ 2 つのコンテンツの作成、Youtube にアップロード ① ガレリアの滝の音 （77 回視聴） ② 夏の終わりを告げる（41 回視聴） ・ note を用いた記事の作成 自己評価による達成度： <u>10</u> %
◆改善点、やり残したこと

・やろうと思っていた企画をすべてやるができなかったこと。具体的には、食堂とコラボした「とり天井ができる音」や『中京ミュージアムの学芸員さんによるささやき解説』、『中京大学グッズのタッピング音』などである。 ・改善点は、私のスケジュール管理、分業体制の構築である。スケジュールが定まっていなくて上記のようなコラボの予定を考えることができなかった。また、具体的には火曜日であるが、特定の曜日に打ち合わせ、撮影、編集をすることとしていたが、外せない私情によりその日の予定が埋まってしまったことから、進まないのだと考えた。ゆえに、分業体制を図るべきでもあった。 プロジェクトを採択してくださった方の期待通りの結果には至ることができなかった。選考委員の方々および、このプロジェクトを支援してくださった学生支援課の菅井様には、深くお詫びを申し上げるとともに、最後まで気に留めていただいたことを、心より感謝を申し上げたい。
◆今回のプロジェクトを実施したことにより、どのような気づきを得たか ・中京大学のコア・コンピタンスが何なのか、わかった気がした。 ・動画などの容量の大きいファイルを扱う際は、クラウドではなく物理的なファイルを用いることが必要であった。 ・ミーティングは、オンラインよりも対面で行うほうが1万倍良い。 ・定期的なプロジェクトおよび日々の SNS 更新などが必要なプロジェクトにはかなりの時間が必要であることが分かった。
◆今後チャレンジしていきたいこと (例えば、成果の活用・利用について、次回のプロジェクト活動に向けての抱負、卒業してからの展望等、自由に記入してください) ・チャンネルおよび撮影道具は存続できるため、今後は人数を増やし投稿を続けていきたい。 ・中京大学だけでなく、中京大生、附属中京高校生による ASMR を用いた PR 動画の作成を行っていきたい。PR するものは中京大学だけでなく、中京大学の周りにあるもの、例えば、八事商店会などを考えている。
◆実施結果（成果） ※必要に応じて写真・現物添付可。枠欄が足りなければ、追加してご記入ください。

